

会 議 録

会議の名称	第25回白岡市地域公共交通会議及び 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会
開催日	平成30年5月30日(水)
開催時間	午前10時00分 から 午前11時30分 まで
開催場所	白岡市役所庁舎 4階 特別大会議室
会長の氏名	野口仁史
出席者(出席委員)の氏名・出席者数	栗原夏樹(代理者:田沼健一)、明野真久、細井将司、高原 昭、鶴岡 洋、佐々木 操、齋藤康男、矢島静江、浅野悦子、岡安和幸、小川幸一、畦地英樹、菊谷 登、熊谷茂浩、加藤裕紀、野口仁史、酒巻光範、 17人
欠席者(欠席委員)の氏名・欠席者数	廣田勝明、尾崎晴男、中村輝久 3人
説明員の職・氏名	市民生活部 部長 高澤利光 地域振興課 課長 長倉健太郎 地域振興課 公共交通推進室 室長 関口智子 地域振興課 公共交通推進室 主査 内田英俊
事務局職員の職・氏名	市民生活部 部長 高澤利光 地域振興課 課長 長倉健太郎 地域振興課 公共交通推進室 室長 関口智子 地域振興課 公共交通推進室 主査 内田英俊
その他会議出席者の職・氏名	小島卓市長 傍聴者:3名
会議次第	1 開会 2 委嘱書の交付 3 市長挨拶 — 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会の総会の開催 — <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px auto; width: fit-content;">             白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会              1 開会         </div>

	<p>2 議案</p> <p>議案第1号 会長の選出について</p> <p>議案第2号 平成29年度事業報告について</p> <p>議案第3号 平成29年度歳入歳出決算について</p> <p>議案第4号 平成30年度事業計画（案）について</p> <p>議案第5号 平成30年度歳入歳出予算（案）について</p> <p>3 閉会</p> <p>4 会議事項</p> <p>(1) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について</p> <p>(2) 目的地（主要施設）について</p> <p>(3) その他</p> <p>5 閉会</p>	
<p>配布資料</p>	<p>会議次第</p> <p>資料1 白岡市のりあい交通運行実績資料 （平成29年4月～平成30年3月）</p> <p>資料2 地域内フィーダー系統確保維持計画認定申請書</p> <p>〔白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会資料〕</p> <p>総会次第</p> <p>総会資料</p>	

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
事務局	<b>1 開会</b> 高澤市民生活部長の進行により会議が開会した。
小島市長	<b>2 委嘱書の交付</b> 小島市長から委員に委嘱書及び任命書の交付が行われた。
小島市長	<b>3 市長挨拶</b> 小島市長から挨拶が行われた。 (挨拶終了後、所要のため市長が退席した。)
	<b>◎ 白岡市地域公共交通確保維持改善協議会総会</b>
事務局	<b>1 開会</b> 高澤市民生活部長の進行により、総会が開会された。
議長（佐々木副 会長）	会長が選出されるまでの間、佐々木副会長が議長を務めること となった。
議長（佐々木副 会長）	<b>2 議案</b> <b>(1) 会長の選出について</b> 会長は互選により選出することとなっている。各委員で御意 見はあるか。
A委員	前回も副市長であったことと、市のことに精通しているので 野口委員ではどうか。
議長（佐々木副 会長）	他に意見はないか。野口委員を会長とすることについて異議 はないか。
出席委員	異議なし。

野口会長	<p>以上のとおり、会長の選出について、委員の互選により、野口委員が会長に選出され、以降の議事進行は、会長により行われた。（野口委員が会長席へ移動した。）</p> <p>会長就任に当たり、野口委員から挨拶がなされた。</p>
事務局	<p><b>(2) 平成29年度事業報告について</b></p> <p><b>(3) 平成29年度歳入歳出決算について</b></p> <p>事務局から総会資料に基づき、一括して説明が行われた。事務局の説明の後、監事のB委員から監査報告がなされた。質疑なく、原案のとおり承認された。</p>
事務局	<p><b>(4) 平成30年度事業計画（案）について</b></p> <p><b>(5) 平成29年度歳入歳出予算（案）について</b></p> <p>事務局から総会資料に基づき、一括して説明が行われた。</p>
B委員	<p>(質疑)</p> <p>質問ではなく要望となるが、事業の周知に当たっては、のりあい交通だけでなく、タクシー・路線バスという既存交通事業者についても併せてお願いしたい。</p>
事務局	<p>広報の際に検討したい。</p>
C委員	<p>予算を見ると、委託料が2,400万円台となっている。当初の市民検討会議の説明では、タクシー券補助が3,000万円程度、デマンド交通が1,500万円程度ということで、比較の結果、デマンドを選択したと記憶している。このまま、デマンド交通を拡大する方向性で考えているのか</p>
事務局	<p>市民検討会議でのタクシー券補助についての試算は、3,500万円程度であったと記憶している。市としては、タクシー・路線バスと連携して市にとって最適な公共交通を構築することを目指しており、のりあい交通のみの利便性を向上させ、委託料をそうした額まで増額させる拡大路線を考えている訳ではないので御理解いただきたい。</p>

	<p>他に質疑なく、原案のとおり承認された。</p>
野口会長	<p><b>3 閉会</b> 野口会長により、総会が閉会された。</p>
高澤部長	<p>高澤部長の進行により、地域公共交通会議および白岡市地域公共交通確保維持改善協議会会議の会議事項に入る。以降の進行は野口会長により行われた。</p>
	<p><b>4 会議事項</b></p>
事務局	<p><b>(1) 地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）について</b> 事務局から資料1に基づき、平成29年度の実績についての説明が行われた後に、生活交通確保維持改善計画（地域内フィーダー系統確保維持計画）案について2に記載の定量的な目標・効果を中心に説明がなされた。 質疑なく、原案のとおり承認された。</p>
事務局	<p><b>(2) 目的地（主要施設）について</b> 事務局から、これまでに目的地として承認いただいている施設と同種類の施設について、新たに目的地として承認してほしい旨の説明がなされた。 質疑なく、原案のとおり承認された。</p>
野口会長	<p><b>(3) その他</b> その他として事務局の予定事項は無いが、委員の皆様から総括的に質問などあるか。</p>
B委員	<p>(質疑) インターネット予約について質問が二点ある。 インターネット予約について、利用者からの感想等はどのようなものか。</p>

<p>事務局</p>	<p>また、インターネット予約とこれまでの電話予約との比率はどうなっているのか。</p> <p>利用者の感想については、窓口で端末などを見せて、直接案内した方からは「思ったよりも簡単なので利用しよう。」など好意的な感触を得ている。その一方、電話等でインターネット予約を案内すると、「インターネットは分からない。」などの反応であり、検討していただけない。こうしたことから、出前講座など直接対面する形式での案内を強化したいと考えている。</p> <p>電話予約との比率については、一週間のうち、3日程度あり、その中で1日1件といった程度である。まだまだ、認識されていないので、周知していきたい。</p>
<p>D委員</p>	<p>運行事業者からの立場から申し上げると、予約の電話は朝一番に集中する。一本の予約に2分程度要しており、オペレーター2人では、対応しきれない場面も出てきており、利用者からお叱りを受けることがある。</p> <p>また、FAXによる予約も受け付けているが、完全な情報として受信するとは限らない状況である。</p> <p>こうしたことを解消していくには、インターネット予約を上手に活用してもらいたい。</p> <p>そして、計画に掲げた利用人数を実現するには、保育所への迎えや小学生の塾への通学などに利用されているが、これまでは利用の少なかった最終便とその前の便を利用してもらう必要がある。インターネット予約の普及を含めて、この時間帯の利用を伸ばせば、目標に到達すると思う。</p>
<p>E委員</p>	<p>現在、のりあい交通の目的地には、黄色い看板が設置してあることが多いが、色あせてきているものがある。事業のイメージは、大切なので、適切に交換する必要があると思う。この管理は、地域からの連絡を待つだけなのか。計画的に交換するなどの考えはないのか。</p>
<p>事務局</p>	<p>これまでは、外回りに合わせて確認するとともに破損などについての連絡をいただいたものについて対応してきた。今年度は、計画的に状態を確認し、劣化したものを交換していきたい。</p>

佐々木副会長	<b>5 閉会</b> 佐々木副会長から挨拶が行われた。
--------	---------------------------------